

平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 6 月 1 日から平成 30 年 5 月 31 日まで

特定非営利活動法人 教育文化芸術振興協会

1 事業の成果

本事業年度は、京都市内と滋賀県内で環境教育を目的とする野外活動と、学生・市民らを対象に環境に配慮した景観保全活動を実施した。また、環境及び教育分野の専門家らと下見などの準備作業を行うとともに、フィールドワークなどの教育研修活動を実施した。

具体的には、菌類などを対象とした自然観察会と環境保全や景観保全をテーマとする教育関係者らとのフィールドワークを滋賀県内及び京都市内の森林で行い、前事業年度に引き続きその成果をデータベース化する作業などを当法人事務所などで行った。また、教育・文化・芸術にかかわる研究者の寄稿及び作家の作品などをホームページで公開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従業者 の人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円) * 百円単 位は四捨 五入
①自然を活用 した環境教育 を目的とする 体験学習事業	菌類を中心とする 自然観察会及び環 境保全をテーマと する教育関係者ら とのフィールドワー ク（下見も含む）	9 月 24 日 10 月 7 日 11 月 25 日 11 月 26 日	京都市右 京区嵯峨 小倉山、 比良山系 の森林ほ か	合計で 8 名	会員・市 民・学生ら 合計で約 60 名	16
④教育、文化、 芸術に携わる 者たちによ る、豊かで文 化的に充実し た平和な社会 環境づくりの	景観保全に関わる フィールドワークと その振り返り学習 会及び研究会と、 その成果をデータ ベース化する作業 など	12 月 16 日 デー タ ベ ース 化 作 業 に	京都市内 及び当法 人事務所 ほか	合計で 3 名	会員・学 生・市民・ 教育関係 者ら合計 で約 15 名	2

ための合同研修事業		ついては 通年				
⑦前各号に掲げる事業の成果等を報告するため、本や雑誌及びデジタルメディア等を刊行する事業	ホームページの更新作業	通年	当法人事務所ほか	1名	不特定多数の一般市民	0

(2) その他の事業

本年度は実施せず。

特定非営利活動法人 教育文化芸術振興協会

活動計算書

平成29年6月1日から平成30年5月31日まで

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		0
2 寄付金		0
3 その他収益		0
経常収益計		0
II 経常支出		
1 事業費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
旅費交通費	17280	
消耗品費	0	
通信運搬費	0	
印刷製本費	0	
その他経費計	17280	
事業費計		17280
2 管理費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
旅費交通費	0	
消耗品費	0	
通信運搬費	862	
雑費(公租公課)	0	
その他経費計	862	
管理費計		862
経常費用計		18142
当期正味財産増加額		-18142
前期繰越正味財産額		112243
次期繰越正味財産額		94101

*その他の事業は、実施せず。

特定非営利活動法人 教育文化芸術振興協会

貸借対照表
平成30年5月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	94,191		
流動資産合計		94,101	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			94,101
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		112,243	
当期正味財産増加額		-18,142	
正味財産合計			94,101
負債及び正味財産合計			94,101

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

特定非営利活動法人 教育文化芸術振興協会

財産目録
平成30年5月31日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要		金 額	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金 現金手元有高	93,701	
	預金 郵便振替口座	400	
	流動資産合計		94,101
2	固定資産		
	固定資産合計		0
	資産合計		94,101
II	負債の部		
1	流動負債		
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	固定負債合計		0
	負債合計		0
	正味財産		94,101